



第一礼拝次第

メッセージ: 郭永東牧師
プレイズ: 郭永東牧師

前奏
頌栄
主の祈り

540

会衆
会衆

プレイズ

「主イエス神の愛」
「その愛よりも」

会衆

聖書朗読

士師記 11: 1~11
(旧約聖書 p401)

司会

祈禱
特別賛美

役員会

司会

賛美

130

会衆

メッセージ

「ありのままに」

会衆

祈禱

121

司会

賛美

報告

新生 672b

司会

頌栄

祝禱

会衆

牧師



第二礼拝次第

メッセージ: 渡真利彦文牧師
司会: 伊禮信義先生

メッセージ: 「エルサレムに迎えられる」

聖書: ヨハネ 12: 12~19 (新約聖書 p.192)

プレイズ: 「私たちはロバの子」

「主は今生きておられる」

賛美: 新生 214 新生 216



ファミリー礼拝

聖書: ルカ 23 章 26~43 節

メッセージ: 「十字架上の祈り」

<巻頭言>

「やり直せる恵み」

牧師 郭永東

イエス様が実を結ばないいちじくの木
のたとえを語られた内容です。ある人に
自分のぶどう園に植えたいちじくの木が
一本ありました。しかし、3年経っても実
を結びませんでした。その時、主人は園丁
に言いました。「もう三年もの間、このい
ちじくの木に実を探しに来ているのに、
見つけたためしがない。だから切り倒せ。
なぜ、土地をふさがせておくのか。』(ルカ
13:7) そうすると、園丁はいちじくの木を
生かすために嘆願します。「御主人様、今
年もこのままにしておいてください。木
の周りを掘って、肥やしをやってみます。
そうすれば、来年は実がなるかもしれま
せん。もしそれでもだめなら、切り倒し
てください。(ルカ 13:8-9) 園丁はやり直
せる恵みを求めたのです。

失敗することもあります。間違ふこと
もあります。しかし、失敗が当たり前な
り、間違いを当然のこととして受け入れ
ることは、神様が望まれることではあり
ません。人の目で見ると園丁の答えは無
責任だと感じるかもしれません。3年間
変わらなかったのに、どうしてまたチャン
スを求めているのか? 園丁の思いは、「最
後まで」、「もう一度」という諦めない心
を持っていることがわかります。この園
丁はイエス様です。イエス様は実を結ば
ない「私たち」のような木であっても、も
う一年諦めないで実を結ぶことを望んで
おられるのです。チャンスはいつもある
わけではなく、時間はいつも待ってくれる
わけではありません。愛する皆さん、神
様の恵みの時が与えられた今こそ、神
様に立ち返る時です。2025年やり直
せる神様の恵みのために祈ります。

歴代誌下 7:14 もしわたしの名をも
って呼ばれているわたしの民が、ひざま
ずいて祈り、わたしの顔を求め、悪の道
を捨てて立ち帰るなら、わたしは天から
耳を傾け、罪を赦し、彼らの大地をい
やす。